

教育委員会 9 月定例会会議録

平成 21 年 9 月 29 日（火）

13：30～15：45

創遊館会議室

出席委員 1 番 小林道和 委員長
 2 番 登坂高典 委員長職務代理者
 3 番 遠藤清実 委員
 4 番 柴田泰子 委員

職務のため出席した者の職氏名

教育長 安藤昭郎

教育文化課長 若月加代子

主幹 奥山勝弘

課長補佐 花山 護

課長補佐 佐竹壽美（書記）

1. 開 会

教育文化課長の進行により小林委員長の開会宣言及びあいさつ

2. 会議録署名委員の指名

2 番 登坂高典委員長職務代理者を指名した。

3. 前回議事録の確認

委員長の指示で 8 月定例会教育委員会の会議録を朗読し全員異議なく承認

4. 教育長の委任事項の報告

（1）日程的な事項

（2）当面の日程

委員長 民具の旧大沼分校体育館への移動について各委員の意見を伺いたい。

2 番委員 文化財保護委員会では、文化財としての民具の扱いは難しい。出前講座での活用や区分しての展示などの意見があったが、費用から考えても資料館を作ってまでのものではないということである。

大沼分校の活用については、決まっていないので軽々に言えない。大行院の文化財の展示やエコのサテライトとしての位置づけが望ましいのではないかと。

委員長 民具の活用方法も考えていかなければならない。

3 番委員 今の時期、りんごを求めてたくさんの方が訪れている。朝日町に来た方が満足できるものがほしい。説明をつけて民具を展示する方法もあるのではないかと。

4番委員 宮宿の蔵を買った時に資料館としての話はなかったが、見せ蔵に展示できないのか。
民具を半年に1回くらい入れ替えて展示できないのか。大沼は遠い。

委員長 町の公所会館の利用はどうなるのか。

教育文化課長 若者への開放と、防災品の備蓄などに現在は使っている。

2番委員 各分野ごとの展示であればよいが、大石田の資料館は専属で学芸員を置いていた。
企画展示するには人、箱、金がたくさんかかると感じた。

奥山主幹 中学校の部活動の指導者への報酬は、朝日町は恵まれている。他では予算化されていない。

3番委員 指導者に対する手当てで、スポ小では報償費を取っているが、指導者はほとんどを
子ども達のために使っている。

奥山主幹 県の指導者派遣事業で部活に対する支援（30,000円）があるが、毎年ではない。今
年は朝日中学校で申請している。

2番委員 保護者の中には手当をもらっていると思っている人が多くいる。

委員長 指導者に対する表彰はないのか。

奥山主幹 ありません。

委員長 10年以上指導してくれた人に対し、表彰するなど検討していただきたい。
スクールバスの来年の運行形態はどうなるのか。

佐竹補佐 業者への委託で検討しています。

4番委員 朝日町育英会で未納者がいると聞いたが。

佐竹補佐 償還どおり返済されない方が15名います。金額は400万円余りとなっています。
事情は個々に異なりますが、未納者と相談し、各々が返済しやすい環境を整えてまいります。
奨学金の趣旨や完納者との関係からも、安易に免除等の措置は考えておりません。

5. 報告事項

教育文化課長

- ①新型インフルエンザについて
- ②西村山地区中学校新人体育大会結果について
- ③学校整備事業について
- ④第26回アップル町民駅伝競走大会について
- ⑤社会教育施設整備事業について
- ⑥緊急雇用事業について

委員長 西五百川小学校の耐震工事の工法はどのようなものか。

佐竹補佐 スリット方式での工事となります。

6. 協議事項

（1）教育行政評価について

教育長 資料に基づき説明した。

奥山主幹 教育方針を町民に伝えるため、リーフレットを作っていきたい。

委員長 基本的な部分からお知らせしていくべきである。

2番委員 課題や実践が伝えられていない。

(2) 次回の教育委員会定例会を10月27日(火)午後1時30分から創遊館で開催することに決定した。

7. その他

奥山主幹 9月1日から西五百川小学校に海野優恵子氏、朝日中学校に小関崇夫氏を外部人材派遣事業で2月26日までお願いしました。

以上、協議し、15時45分に9月定例会の会議を閉じた。

閉 会

会議録署名委員

委 員 長

調 整 委 員 佐 竹 壽 美